

令和6年度 都市防災推進協議会研修会（実施報告）

令和6年度 都市防災推進協議会研修会を、令和6年11月7日（木）から8日（金）の2日にわたって開催いたしました。1日目は、「近年の都市防災対策」、「広島の土砂災害に学ぶ－危険な状況を回避するためになすべきこと－」および広島市の事例についてご講演いただきました。2日目は、広島市内の現地視察を行い、大州雨水貯留池や砂防堰堤の整備状況を確認するとともに、広島市豪雨災害伝承館の取組みを学習しました。

1 日時

1日目：令和6年11月7日（木） 13時30分から17時00分

2日目：令和6年11月8日（金） 9時00分から12時30分

2 講演内容および現地視察場所

■1日目 講演会

（1）近年の都市防災対策

講師：国土交通省 都市局 都市安全課 黒川 裕文 専門調査官

（2）広島の土砂災害に学ぶ－危険な状況を回避するためになすべきこと－

講師：広島大学防災・減災研究センター 海堀 正博 センター長

・事例発表

（1）『災害教訓を踏まえた地域防災力向上の取組について』

広島市危機管理室災害予防課 脇田主査

（2）『平成26年広島豪雨災害被災地の復興まちづくり』

広島市都市整備局都市整備調整課復興まちづくり担当 橋平技師

（3）『河川・下水道一体型の雨水渠整備について』

広島市下水道局管路課 岸課長補佐 ※当日は代理で溝上専門員が発表

■2日目 現地視察

大州雨水貯留池、広島市豪雨災害伝承館、豪雨災害被災地（砂防堰堤見学）

3 出席者

1日目：29団体36名、2日目：28団体35名（ほか来賓7名）

4 研修会の様子

■ 1日目 講演会（広島市総合福祉センター）



黒川専門調査官



海堀センター長



脇田主査

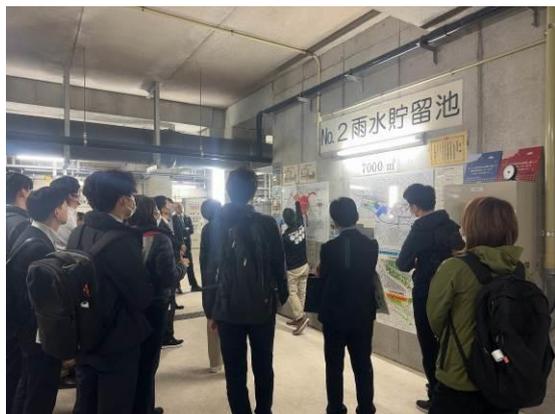


橋平技師



溝上専門員

■ 2日目 現地視察



大州雨水貯留池



大州雨水貯留池



砂防堰堤（303 溪流）



広島市豪雨災害伝承館